

会員会社紹介

一般財団法人 日本ITU協会

技術研究部
博多 宣雄



一般財団法人日本ITU協会は、電気通信及び放送分野における国際電気通信連合（ITU）やアジア・太平洋電気通信共同体（APT）の諸活動に関し、日本と世界とを結ぶ役割を担い1971年9月1日に財団法人として設立されました。その後、1992年に財団法人世界通信機構と合併を経て、2011年4月に一般財団法人となり、現在の会員数は、法人賛助会員110、個人賛助会員32となっています。

主な活動は、次のとおりです。

1 各種支援活動

- ・ITU全権委員会会議やAPT等の主要な会議の日本代表団や日本招請会合への協力・支援
- ・賛助会員を中心に国際交渉のエキスパート育成を主眼とするセミナーの開催

2 顕彰活動

- ・世界の情報通信及び放送分野並びに国際協力分野の発展に大きな貢献をされた方を毎年表彰

3 普及・啓発活動

- ・ITU、APT、最新技術動向等に関する研究会等の開催

4 出版・情報提供活動

- ・ITU勧告等ITU関係資料の収集・整備、閲覧、照会対応、あっせん販売等
- ・「ITUジャーナル」（月刊誌）、「New Breeze」（英文季刊誌）等の発行
- ・当協会ホームページによるITU、最新技術等に関する情報提供

5 開発途上国への技術協力及び国際協力

- ・独立行政法人国際協力機構（JICA）等からの委託業務としての各種研修の実施

これら諸活動の中から、今回は技術研究部で主催し

ております研究会について、もう少し詳しくご紹介させていただきます。

当研究会は1971年11月に第一回ITU憲章化研究会を開催して以来、既に1400回以上の開催実績があり、現在は3研究会（情報通信、ITU-R、ITU-T）に整理・統合し、年間30回程度の頻度で開催しています。研究会で取り扱うテーマは、ITU等の標準化動向、情報通信分野の技術開発、法制度、国際協力、最新のアプリケーション等で、数多くの専門家等の皆様にも好評を博しております。今後も最新の情報提供が行えるよう活動して参ります。

なお、詳細については、日本ITU協会ホームページ（<https://www.ituaj.jp/>）をご覧ください。



JICA研修の様様



研究会の様様